

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	すだちクラブ		
○保護者評価実施期間	2025年11月5日		～ 2025年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	2025年11月1日		～ 2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団活動(特にSST) ● 長期休暇の活動(体験活動が豊富) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 実際に起こる場面を想定しながら、適切な関わり方を身につけるための行動を教えています。 ● 社会性を学ぶ機会を設けたり、自立するために必要な経験を積み重ねることができます。 ● 人と関わる楽しさを味わうことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 活動のバリエーションを増やします。 ● 子どもたちの希望も取り入れながら立案しています。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● アセスメント・行動分析が得意 	<ul style="list-style-type: none"> ● 本人の発達の様子や課題を確認し、個別のアプローチを行っています。 ● 支援会議で、支援の方向性を明確に示し、他機関とも連携しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切な行動が身についたら、学校や家庭、地域へと般化していきます。
3	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 支援方法を共有したり、保護者の悩み相談を行っています。希望があれば、個別相談も実施しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 家族会に参加される保護者だけでなく、全体に共有できるよう発信していきます。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> ● 部屋が狭い・バリアフリーでない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個々のペースに合わせた環境づくりが難しいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 空間の有効活用ができるよう工夫します。 ● 仕切りやパーテーションなどを活用し、刺激を統制します。 ● 引き続き、階段や玄関、扉などでの事故防止を徹底します。
2	<ul style="list-style-type: none"> ● 駐車場が少ない 		<ul style="list-style-type: none"> ● 引き続き、安全に配慮し、複数の職員で対応します。
3			